実習終了後２週間以内に実習センターに送付

**ソーシャルワーク実習Ⅰ　巡回指導報告書**

提出日　　2023年　　　月　　　日

　　　　会場　　　　　クラス

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学籍番号 |  | 実習生氏名 |  | 巡回指導教員名 |  |

**※巡回指導日ごとにご記入ください**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実習施設名称 |  | 所在地 |  |
| 実習指導者 |  |
| 巡回指導日時 | 　　　　月　　　日時　　分　～　　時　　分 | 巡回指導形態 | □　実習生・巡回指導教員□　実習指導者・巡回指導教員□　実習生・実習指導者・巡回指導教員 |
| 指導場所 | □実習先　□その他（理由　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

※実習指導者は●月●日時点で本学に登録している指導者です。

**１．実習の取り組み状況欄に学生のふりかえり表を転記してください。**

**指導の有無欄には、指導を行った項目に○、なかでも重点指導項目には◎を記入してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指導項目 | 実習の取り組み状況（※） | 指導の有無 |
| 実習プログラムに対応した3項目 | 1 | クライエント等と人間関係を形成するための基本的なコミュニケーションをとることができる | A ・ B ・ C ・ D ・ NA |  |
| 2 | クライエント等との援助関係を形成することの意義と方法を理解することができる | A ・ B ・ C ・ D ・ NA |  |
| 3 | 地域社会における実習施設・機関等の役割を説明することができる | A ・ B ・ C ・ D ・ NA |  |
| 姿勢・態度 | 4 | 謙虚な姿勢での真摯な取り組み | A ・ B ・ C ・ D ・ NA |  |
| 5 | 社会経験に基づく豊かな考察の工夫 | A ・ B ・ C ・ D ・ NA |  |
| 6 | スーパーバイジーとしての取り組みの工夫 | A ・ B ・ C ・ D ・ NA |  |

（※）「実習の取り組み状況」は実習生自己評価表における「取り組み状況」の評価を転記してください。

**２．実習進捗状況(実習生の姿勢や態度も含む)および具体的な指導内容を記述してください。**

**※実習日誌の提出や、実習日程・時間に関する調整を行った際はその旨も記述してください。**

|  |
| --- |
|  |

**スペースが足りない場合は裏面もご活用ください。**